

わが家のアイドル

旧岡方村にお住まいの
田中 章さん・佐貴子さんの

ひろむ
大 夢くん(6歳)

いま、幼稚園の年長組！
たくさんのお友達といっばい遊べて楽しいよ。
でも、もう少しで小学生！
わくわくドキドキするよ。



下田市はあいさつ運動実践中 あいさつではじまる人のわ、家族のわ



みなさんのお宅のアイドルの写真を募集しております。市役所総務課へどしどしお寄せください。

下田の大地を巡る旅

「伊豆半島ジオパーク」

Vol.8

白浜海岸ジオサイト

伊豆でも最大規模の海水浴場として、全国から観光客が訪れる白浜。その特徴は、名前が示すと通りの美しい白砂の浜にあります。

そしてその浜に隣接するのが、伊豆最古の神社といわれる「白濱神社」と、神社の裏側で海岸線を形作る白く美しい地層を持った崖地。これらの場所は、伊豆半島ジオパーク構想における下田エリアのなかでも、代表的なジオスポットとして位置づけられる、すばらしい魅力にあふれた場所です。

「白浜層群」

伊豆が海底火山や火山島だった頃にできた地層は、伊豆半島の広い範囲に分布しています。地層は積もった時代などにより、いくつかに分類されていますが、そのうちのひとつに「白浜層群」という名前がつけられています。この白浜層群は、一千万〜二百万年前頃の浅い海に降り積もった海底火山の噴出物や、削られた土砂、貝やサンゴの化石などから構成され、これまでの連載で紹介した柿崎弁天島や竜宮窟、恵比須島の地層も、白浜層群に属しています。

白浜層群は、もちろん白浜地域にちなんで付けられた名前であり、白浜は、白浜層群の代表的なビューポイントです。白濱神社裏手の地層は、軽石や火山灰が海にたまってできた凝灰質砂岩であり、目を近づけてよく観察してみると、貝やサンゴ、ウニなどの化石も、数多く発見することができます。

伊豆最古の宮「白濱神社」

白浜海岸ジオサイトでは、火山噴火に関わる伝承にも触れることができます。

白濱神社は、正式名称を「伊古奈比咩命神社」といい、神社の御祭神「伊古奈比咩命」は、三島神社の御祭神「三島大明神」の後の一人とされています。三島大明神は、7日で10の島造り(島焼き)を行っており、その伝説は、伊豆諸島を含む伊豆地域の火山活動を連想させてくれます。

白濱神社の例大祭で行われる「火達祭」は、伊豆諸島の火山島に住む神々に向かって祭りの始まりを告げる儀式であり、伊豆諸島の火山活動とともに暮らしてきた伊豆の人々の信仰の様子を、垣間見ることがができます。



問合せ先
観光交流課観光戦略係

☎ 23913



「広報しもだ」は再生紙を使用しています



伊豆縦貫自動車道を早期完成しよう!!

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしましょう!! ご利用方法については、以下の市ホームページをご覧ください。

■ 下田市ホームページ <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/>